

高等学校 令和7年度（6学年用）教科 地理歴史 科目 日本史探究B

教科：地理歴史 科目：日本史探究B 単位数：3 単位

対象学年組：第6学年 A組～D組

教科担当者：（A組：野付）（C組：野付）（組： ）（組： ）（組： ）（組： ）

使用教科書：（日本史探究（山川出版社））

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 日本史探究B の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、時期・年代や国内の関係性だけでなく、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的にとらえて理解し諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関する事項について、時期や年代、事項の推移、事項の相互の関連性について、身につけた知識をもとに多面的・多角的に考察したり、考察した結果を論理的かつ効果的に説明したり、議論したりする能力を身につけるようにする	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に探求しようとする態度を養うとともに、見つけた課題を自国・他国の歴史と関連させ、より良い解決を図る方法を考えるなど、時代に主体的にかかわろうとする姿勢を育成する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 単元：幕藩体制の成立と展開 【知識及び技能】 幕藩体制下の支配体制や封建的身分秩序の形成、文治政治への転換に関する諸資料から適切に情報を読み取り、江戸時代の社会の構造を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 戦乱のない時代が創出されたことの意義を踏まえ、人々の生活や意識がどのように変化したのかを多面的・多角的に考察し、表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 織豊政権下における社会の仕組みと幕藩体制下とを比較・考察するとともに、幕藩体制が安定していく中で、江戸幕府の諸政策がもたらした人々の暮らしへの影響について、主体的に追究する能力を養う。	幕藩体制の確立期や17世紀後半から18世紀前半までの江戸幕府の安定期について、その平和と秩序の確立の視点で考察する。また、被支配身分の特質や、周縁部分に生きる人々の社会的役割について理解する。 ワークシート、資料集、史料集	【知識・技能】 幕藩体制下の支配体制や封建的身分秩序の形成、文治政治への転換に関する諸資料から適切に情報を読み取り、江戸時代の社会の構造を理解している。 【思考・判断・表現】 戦乱のない時代が創出されたことの意義を踏まえ、人々の生活や意識がどのように変化したのかを多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 織豊政権下における社会の仕組みと幕藩体制下とを比較・考察するとともに、幕藩体制が安定していく中で、江戸幕府の諸政策がもたらした人々の暮らしへの影響について、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	15
B 単元：幕藩体制の動揺 幕政の改革 【知識及び技能】 幕府・諸藩の経済的窮乏、百姓一揆・打ちこわしの頻発などに関する諸資料から情報を読み取り、享保の改革や田沼時代の諸政策の意義について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 商品作物の栽培や貨幣経済の浸透により、米作を基盤とする幕藩体制が動揺する過程を踏まえ、飢饉や一揆の発生が幕藩体制に与えた影響を考察し、表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 幕藩体制下の社会・経済の仕組みの変化や、幕府・諸藩の政策の変化について課題を見出し、主体的に追究する能力を養う。	農村や都市の変容により幕藩体制が動揺する中、幕府や諸藩がおこなった諸改革の意義とその影響を考察する。また、幕府や藩の支配に対しておこなわれた百姓一揆や、都市の打ちこわしの実態について理解する。 ワークシート、資料集、史料集	【知識・技能】 幕府・諸藩の経済的窮乏、百姓一揆・打ちこわしの頻発などに関する諸資料から情報を読み取り、享保の改革や田沼時代の諸政策の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 商品作物の栽培や貨幣経済の浸透により、米作を基盤とする幕藩体制が動揺する過程を踏まえ、飢饉や一揆の発生が幕藩体制に与えた影響を考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 幕藩体制下の社会・経済の仕組みの変化や、幕府・諸藩の政策の変化について課題を見出し、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	10
定期考査			○	○		1
C 単元：幕藩体制の動揺 幕府の衰退と近代化への道 【知識及び技能】 列強の接近にもなう事件や幕政改革に関する諸資料から情報を読み取り、幕府権力が衰退する一方で工場制手工業など近代の萌芽がみられ、雄藩が出現する過程を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国際情勢の変化と影響などに着目して、幕府政治の動揺と諸藩の動向について多面的・多角的に考察し、根拠を明らかにして表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 飢饉や一揆への対応、外交政策の転換などについて、幕府や諸藩の課題を見出し、主体的に追究しようとする能力を養う。	欧米諸国のアジア進出による国際情勢の変化やそれに対する幕政の対処を踏まえて幕府が衰退していく過程を理解する。また、近代化の基盤の形成について、産業経済面や軍事面などに着目して、雄藩の浮上という地方からの視点から考察する。 ワークシート、資料集、史料集	【知識・技能】 列強の接近にもなう事件や幕政改革に関する諸資料から情報を読み取り、幕府権力が衰退する一方で工場制手工業など近代の萌芽がみられ、雄藩が出現する過程を理解している。 【思考・判断・表現】 国際情勢の変化と影響などに着目して、幕府政治の動揺と諸藩の動向について多面的・多角的に考察し、根拠を明らかにして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 飢饉や一揆への対応、外交政策の転換などについて、幕府や諸藩の課題を見出し、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	10
定期考査			○	○		1

1 学期

